

# 向陽中学校 学校運営協議会

第39号

# だより



## 学校運営協議会とともに

早いもので、私が向陽中学校に着任して2年が経ちます。コロナ禍により多方面で人の交流が減り、教育活動においても少なからず影響を受けました。コロナ禍の行動制限もなくなった今年度は、以前の学校生活に戻すべく、教職員も模索しながら、生徒と一緒に教育活動を推進してきました。一方で、教職員だけで学校運営を決定しているのではなく、学校運営協議会でも学校の情報を共有し、向陽中の課題の改善や推進をサポートしています。

### ○学校運営への助言・提案・支援

本校の学校運営方針や教育活動、さらに学校教育の向上や地域の発展のために、学校運営協議会から助言や提案をもらうことで、校長としても広い視野をもって学校経営を推進できています。さらに、課題を解決する

ための支援や助言により、課題解決に対しても心強く推進させることができます。

### ○学校と地域の連携促進

学校運営協議会は、学校と地域の連携を促進する役割も担っています。地域のニーズを反映させながら、学校支援本部とも連携し、学校の教育活動に地域の力を活用しながら密接な協力関係を築いています。

### ○学校教育の質の向上

学校運営協議会が独自にアンケートを実施するなど、教育の質の向上にも貢献しています。生徒や保護者の意見を把握して分析し、学校に対して改善点を指摘し改善の方策の提案をしています。教育活動の改善や修正、施設面等の充実のため、教育委員会への要望書提出や新たな取り組みへの助言など、教育活動の充実と発展に寄与しています。

\* \* \*

少子化や私立中学受験等により、向陽中学校の規模は縮小しています。今後は、地域

全体の活性化を目標に、向陽中を中心とした活動を積極的に行っていきます。向陽中の同窓生のつながりを強くし、高三小・永福小・向陽中の三校での教職員同士、学校運営協議会同士の大人の中小連携を推進していきます。大人の交流が進めば、小学生と向陽中生との交流も多くなり、もっと魅力ある向陽中となって、大学生や社会人になってからも向陽中応援団として戻ってきてくれると思います。今後も、学校だけでなく学校運営協議会とともに、地域の活性化を推進させていただきますので、ご協力をお願いいたします。

杉並区立向陽中学校  
校長  
齋藤 耕一郎



# 向陽中学校がユネスコスクール・キャンディデートになりました

昨年の協議会日より、向陽中学校がユネスコスクール登録を目指して、生徒の皆さんは日ごろから「持続可能な社会」をつくるための様々な活動を行い、先生方も「持続可能な社会の担い手を育む教育」に取り組んでいることを紹介させていただきました。今回は、向陽中学校が文部科学省による国内審査を通過し、「ユネスコスクール・キャンディデート」になったことをご報告させていただきます。私も2022年から向陽中学校運営協議会委員として申請のサポートをさせていただいたので、とてもうれしく思っています。国内審査の後、フランスのユネスコ本部での本審査があり、それを通過すると晴れて「ユネスコスクール」となります。目標達成まであともう一息です！

ユネスコスクール・キャンディデート

になったといっても何か特別なことをする必要はありません。これまで向陽中学校が培ってきた伝統的な学びや地域とのつながりを大切に、SDGsを意識した活動に積極的に参加していくことが大切です。例えば、皆さんが授業や校外学習で日ごろから取り組んでいる、「海洋」や「平和」に関する学習です。昨年、私も2年生の総合的な学習で「海洋と気象」について講演をさせていただきました。生徒の皆さんがとても熱心に耳を傾け、たくさん質問をしてくださったことがとても印象的でした。このように、身の回りの環境や出来事に興味をもって積極的に知ろうとする姿勢を、今後も様々な活動を通して深めていただきたいと思います。たとえば、有志の生徒が「ユネスコスクール」に関するグループを作り、なぜ、どのようにして向陽中学校がユネス

向陽中学校  
学校運営協議会委員  
成蹊大学教授  
財城 真寿美



コスクールに認定されたのか、先輩や卒業生への取材を通して、伝統的に行われてきた向陽中学校の様々な活動を知り、未来へつなげる活動をしていくのも良いと思います。

ユネスコスクールに登録されると、国内外のユネスコスクール同士での交流や活動ができるようになります。近隣のユネスコスクールを訪問したり、オンラインで海外の学校と交流したりするのも新たな刺激となるでしょう。今後も向陽中学校がユネスコスクールとして活躍する様子を楽しみに応援しています。

## 9月21日(木) 総合的な学習 (2学年) 海洋と気象



向陽中学校「総合的な学習」  
「海洋と気象」  
財城 真寿美 成蹊大学教授

エルニーニョ現象とは  
エルニーニョ現象とは、赤道付近の太平洋で発生する気象現象で、南米沿岸に大雨や洪水をもたらす。

2023年夏は？  
2023年夏は、エルニーニョ現象の影響で、日本では大雨や洪水のリスクが高まる。

海洋の温暖化(海洋貯熱量の増加)  
海洋の温暖化は、地球温暖化の主要な原因の一つであり、気候変動を引き起こす。

気候システム  
気候システムは、太陽放射、大気、海洋、陸地、生物圏、氷圏の相互作用によって構成される。

エルニーニョ現象/ラニーニャ現象  
エルニーニョ現象は、赤道付近の太平洋で発生する気象現象で、南米沿岸に大雨や洪水をもたらす。

2023年夏は...  
2023年夏は、エルニーニョ現象の影響で、日本では大雨や洪水のリスクが高まる。

まとめ  
海洋の温暖化は、地球温暖化の主要な原因の一つであり、気候変動を引き起こす。

講演資料(一部抜粋)

第4回 9/21 木

・事務主査より令和4年度学校配当予算、並びに決算報告があった。また、令和5年度学校配当予算について説明があった。

・生活指導主任より各学年の生徒の様子について報告があった。3年生については、学校生活の基本であるチャイム着席の順守など、受験に向けて生活態度が徐々に落ち着いてきているようである。

・修学旅行実施について報告があった。生徒達にとって、初めて体験することが多かった実りのある修学旅行であった。反面、社会的ルールが守れない生徒がいたことなど、今後の学校生活においてルールを守る大切さなど指導をしていく旨報告があった。

第5回 10/19 木

・土曜公開授業において、21日開催予定の「向陽祭」に向け、外部指導者による歌唱指導の授業が3年生対象に行われた旨報告があった。令和7年度修学旅行に向けて旅行業者3社のプレゼンにCS委員も同席した。

・PTAより学級懇談会の在り方等について、一方的に発信する場ではなく、担任と保護者、または保護者同士の意思疎通を図る場になればと企画した旨報告があった。

・生徒アンケートについて、副校長先生にご協力いただきながらGoogleフォームにて実施予定。

第6回 11/14 火

・研究主任より「全国学力・学習状況調査」(3学年対象)「杉並区 特定の課題に関する調査、意識・実態調査」(第3学年対象)「東京都児童・生徒の学力向上を図るための調査」(全学年対象)の結果について報告があった。

・向陽祭・区連合文化祭・たかさんまつり・中央ろう学校との交流・町ぐるみ運動会など、地域のさまざまな交流行事に、向陽中生として参加した旨報告があった。特に町ぐるみ運動会には、中学生ボランティアとして24名の参加があった。

第7回 12/12 火

・教務主任より、授業改善に向けた取り組みや中学校英語スピーキングテストの目的など説明があった。

・区駅伝大会において、本校男子が1位(区間新あり)、女子12位となった旨報告があった。

・支援の必要な生徒に対する対応について、現状や問題点について学校側より説明があった。

・11月11日(土)に開催された学級懇談会を参観した委員より、保護者同士コミュニケーションが取り合える場作りが急務ではないかと意見があがった。

第8回 1/23 火

・進路指導主任より、昨年から申請していたユネスコスクールのキャンディデート校(候補

校)となったこと、そして、平和学習・海洋学習・防災・国際理解(異文化の勉強)など、持続可能な開発のための教育を行っていく旨報告があった。

・自立的協働的な学校づくりのプレゼンを3校合同で行う旨報告があった。永福・高三・向陽が連携し、地域とともに児童・生徒を育てていく取り組みを行う予定。

・12月の土曜公開授業において、国際理解教育(2年)や海洋学習(1年)を行った旨報告があった。

第9回 3/1 金

・学校の近況報告として、スキー移動教室(2年生)、新入生保護者説明会(CS会長・PTA会長も出席)の報告、土曜公開授業においてキャリア教育講演会(全学年)を行う旨説明があった。いじめ重大事態の第三者委員会による聞き取りがある旨の説明もあった。

・来年度は、永福小・高三小との3校CS合同懇親会を2回予定している。

・学校関係者評価委員会にて、令和5年度学校経営方針の自己評価および考察に対する評価、次年度教育課程について承認を行った。

・「生徒並びに保護者アンケート」結果について最終協議をした。



10月14日(土)  
わくわくレッスン

指導者  
永井 崇多宏さん  
小貫 美樹さん  
小貫 岩夫さん



向陽中学校は、平成17年に杉並区が初めて地域運営学校として指定した4校の一つであり、学校運営協議会が発足した同年より、生徒・保護者に独自でアンケート調査を行ってきました。このアンケートは、日ごろ届きにくい生徒・保護者の声を直接把握することにより、問題点を早期に発見し、改善・予防に繋げることを目的としています。

今回の保護者アンケートでは、部活動の今後や、学校とのコミュニケーション、評定方法などについてのご意見を多くいただきました。また、生徒アンケートでは、学校生活や友達付き合い

いじめ、授業について、さらに学校内での居場所や相談相手などについて調査しました。特に今年度は、コロナ禍からの学校生活や授業内容が通常モードに戻りつつある中で、生徒たちがやや戸惑いを感じていることがわかりました。今後も、皆様からの貴重なご意見をもとに、学校と協議を重ねてまいります。

アンケート調査結果詳細は、学校の東昇降口および1階ひまわり教室前に掲示いたします。引き続き、生徒たちの様子や保護者のご意見・要望をできるだけ把握し、生徒たちの教育環境の向上に努めてまいります。



### 保護者向けアンケート結果報告会

3月2日(土)14時30分～

向陽中図書館

アンケート結果報告会には、PTA役員関係者20数名が参加しました。当協議会の認知度がやや低かったものの、保護者より今後の部活動に関する説明が不十分であることへの不安など、忌憚のない意見が校長と交わされ、有意義な報告会となりました。アンケート調査自体が回答率も低いため、実際の不登校生徒、保護者の意見が汲み取れていないのではないかと指摘もありました。

### 令和5年度 運営協議会として 教育委員会へ要望書を提出しました。

向陽中学校において以下の施設設置を要望します。

- ① 4階第2学習室、第1多目的室、第2多目的室への空調設置
- ② 東西昇降口と体育館入り口のスロープ設置
- ③ 1階西側トイレの多目的トイレ(バリアフリー化)工事
- ④ プール側の防球フェンスの設置



### 退任のご挨拶

向陽中学校のユネスコスクール登録サポートのために、2年間委員を務めさせていただきました。講演や職業体験で、生徒の皆さんと直接関わることができたのがとても楽しい思い出です。ありがとうございました。

財城 真寿美

子どもの卒業と同時に学校運営協議会委員となり6年が経ちました。学校の現状、先生方のご尽力、そして地域の力など、様々な事を学ぶことができました。今後も地域の一員として向陽中学校を応援してまいります。

箕輪 留美子